

## 平成27年度

### 一般社団法人 仙台大学同窓会社員総会議事録

日 時： 平成27年7月4日（土） 15：00～17：00

場 所： 仙台大学 A 棟 2 階大会議室

出席者： 道央支部以下 17 支部支部長・事務長（会員）及び設立予定支部（秋田中央(仮)）  
代表者、鈴木省三代表理事、小関章、橋本実、小池和幸、大河原則夫各理事、  
吉田孝志職員

規定により鈴木代表理事が議長を務めることとしている為、開会を宣言し、議事に入った。

#### 審議事項

##### 第1号議案

###### 1) 事業報告

大河原理事より26年度行事・会議について滞りなく実施され、また事業については臨時総会開催での一般法人設立、新たに北海道にオホーツク支部の設置、支部総会開催、硬式野球部の全日本選手権大会支援等についての報告がなされた。

###### 2) 平成26年度収支決算の承認

###### 1. 決算報告

大河原理事より26年度決算資料により報告がなされた。平成27年度からの一般社団法人化に伴い会計士から26年度残額を残さない形での決算をする旨の指導があり、準じた計算書資料により報告がなされ異議なく承認された。

###### 2. 監査報告

石上監事から平成26年度監査に関して、収支決算書資料、証拠書類等すべてに関して適正である旨の監査報告が行われ承認がなされた。

##### 第2号議案

###### 1) 事業計画

###### ・野球部等大学運動部への支援について

鈴木代表理事より理事会での協議での提案がされた。本会は同窓生・本会員の親睦、大学発展への寄与を目的としており、国際大会出場に関しては規定により1名30,000円支援があるが、今回の全日本選手権大会出場に関して

の支援金依頼については7月中・下旬経費確定後、緊急事案件の理事の協議により予備費より支出、次年度の社員総会にて報告することで了承を得た。

応分の支援額は同窓会、保護者会それぞれ30万円となる見込みである。

・奨学金について

橋本理事より理事会の協議での案が提示された。4年次生が前期迄納入しており、後期分のみ未納となっている者を対象とし、額は年間授業料1,145,000円のうちの後期分560,000円を貸与額とし、卒業見込、就職内定、保証人等条件を満たす学生で、上限3名までとすることで了承された。

・創立50周年事業について

小池理事より29年度の周年事業について資料(素案)を基に提案がなされた。大学と同窓会の関わり、展開について協議を進めて行くことで了承された。

・定款の一部変更について

大河原理事により、定款9条(会員の資格喪失)に2項の追加の提案があり承認された。

・支部活動について

大河原理事により、各支部で行われている総会の開催予定日時の連絡や報告をしていただくよう依頼し、了承された。

・主催事業について

第8期の卒業生が還暦を迎えるにあたって「還暦同期会」を企画の提案がなされ、今年度については8月の打合せ後、11月開催を予定し、毎年恒例の行事にしたいと本会で諮り承認された。

・同窓会オリジナルグッズ制作について

広報担当(役員:渡辺誠司)より同窓会ロゴ、オリジナルグッズ等の制作に係る提案がなされ、今年度予備費での範囲内で一部グッズに絞ってとはなるが了承された。

2) 平成27年度収支予算案について

大河原理事より収支予算書資料により、特別基金、一般会計残金である引継ぎ金および新入生からの会費納入等の収入、各支出項目ごとの内訳内容が説明され、異議がなく承認された。

3) その他

鈴木代表理事から、これまでは総会の開催は7月初旬であったが、法人化に伴い、早い日程での開催の指導があり、理事会案の6月初旬の提案を行い了承を得た。

以上をもって議事すべての審議がなされ、小関理事から閉会の宣言がされた。